

水島港カーボンニュートラルポータル部会
次第

日時：令和5年7月10日（月）

16：00～17：00

会場：水島勤労福祉センター2階会議室

開 会

議 事

- 1 部会の設立について
- 2 令和5年度の部会の進め方について
- 3 水島港の検討状況について
- 4 その他

閉 会

「第1回水島港カーボンニュートラルポート部会」を開催しました

○港湾地域は、輸出入貨物の99%以上を取り扱い、CO2排出量の約6割を占める産業の多くが立地する脱炭素化ポテンシャルの高い地域であることから、水島港及び水島コンビナートにおいて、脱炭素化に向けた取組を行うことは、本県のカーボンニュートラルの実現に、非常に効果的・効率的であると考えております。

○この度、水島コンビナート発展推進協議会カーボンニュートラルネットワーク会議設置要綱に基づき、有識者、関係企業・団体、関係行政機関といった関係者が参加した「水島港カーボンニュートラルポート部会」(以下、本部会という。)を設置・開催しました。本部会は、港湾法に基づき設置する「港湾脱炭素化推進協議会」であり、水島港における「港湾脱炭素化推進計画」の作成等に関し、必要な協議を行うことを目的としています。

開催概要

【開催日】 2023年7月10日(月)16:00～17:00

【場 所】 水島勤労福祉センター

【議 題】 部会の設立について
令和5年度の部会の進め方について
水島港の検討状況について

【参加者】 別紙参照

【議事概要】

○本部会の設置及び今後の進め方についての説明が行われました。

○水島港のカーボンニュートラルポート形成に向けた検討状況、脱炭素化の事例、他港の協議会等開催状況に関する説明・紹介が行われました。

○参加者からの主な意見

- ・コンビナートにおける方針が決まらなければ、本部会で取り組むべき内容を定量的に示すことが難しい。
- ・長期的な計画となり、港湾整備には費用と時間を要するが、将来にわたって産業活動を継続していくためにも、本部会及びカーボンニュートラルコンビナート部会にて議論を展開すべき。



水島港



会議開催状況



岡山県土木部 安原港湾課長

【別紙】「第1回水島港カーボンニュートラルポート部会」参加者

区分	企業名／団体名
有識者	国立大学法人岡山大学
	化学工学会地域連携カーボンニュートラル推進委員会
企業	旭化成(株) 製造統括本部水島製造所
	岩谷瓦斯(株) 西日本事業部水島工場
	ENEOS(株) 水島製油所
	(株)クラレ 倉敷事業所
	JFEスチール(株) 西日本製鉄所
	中国電力(株) 水島発電所
	日本ゼオン(株) 水島工場
	水島ガス(株)
	水島港国際物流センター(株)
	三菱ガス化学(株) 水島工場
	三菱ケミカル(株) 岡山事業所
	三菱自動車工業(株) 水島製作所
団体	一般社団法人岡山県商工会議所連合会
	一般社団法人岡山県トラック協会
	岡山県倉庫協会
	水島港運協会
行政機関	国土交通省中国地方整備局
	岡山県
	倉敷市
オブザーバー	経済産業省中国経済産業局
	一般社団法人中国経済連合会
特別参加	国立大学法人東京大学